

# 心のつながりシート



オンラインでつながる  
田んぼとバケツ稲



タブレット端末を活用して学校とオンラインで中継をしました。



★「タヤけ小やけふれあいの里」より

園長さんにも登場いただきました。

## ★学校での児童の様子



ビデオ会議システムで「タヤけ小やけふれあいの里」と学校をつなぎ、実際にやり取りをしながら学習することができました。園長さんが児童の質問にも答えてくれました。

本校小学部5年生は毎年「稲を育てよう」という学習をしています。夏休みを経て、私たちのバケツ稲はたくさんの穂をつけました。

当初は、精米工場への見学を予定していましたが、実施することが難しく、オンラインで「タヤけ小やけふれあいの里」にある田んぼの見学をすることにしました。中継先の先生が画面に登場すると、「わっ」と盛り上がりました。園長さんにも御協力いただき、田んぼの説明を聞きました。

児童からは「どれくらいのお米が収穫できますか?」「虫に食べられないようにバリアをしていますか?」等の質問が飛び出しました。すぐに中継先の園長さんに答えてもらったので、児童は喜びや驚きで、終始笑顔での学習となりました。園長さんからは実際に鎌で稲刈りをする様子を見せていただき、鎌の安全な使い方について丁寧に教えていただきました。

その後、動画を振り返りながら学校でバケツ稲の稲刈りをすることができ、深い学びとなりました。